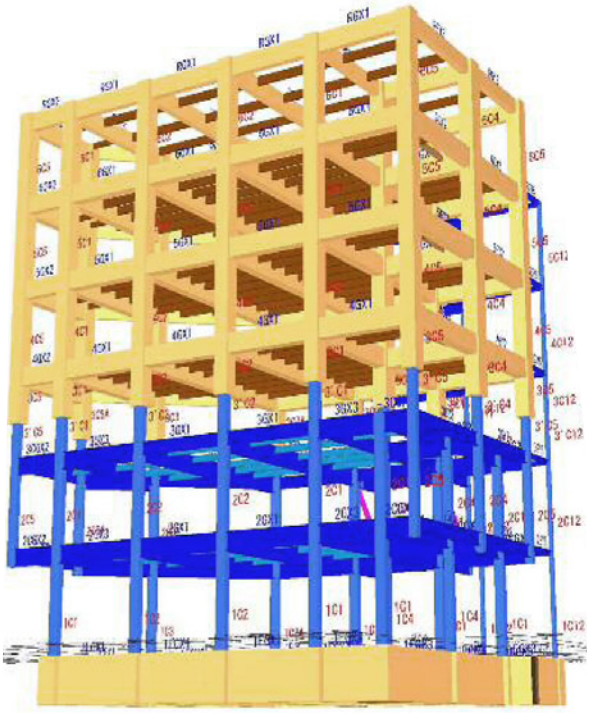

中・大規模木造建築物普及シンポジウム

接着重ね材と GIR 接合に関する 最新の知見と今後の展望

日時：2024 年 11 月 15 日　13:30 ～ 16:30（13 時受付開始）

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール
福岡市中央区天神 1-4-1　西日本新聞会館 16 階

主催：日本建築構造技術者協会 (JSCA)　九州支部

共催：福岡県建築士会、福岡県建築士事務所協会、
JIA 九州支部、日本ＢＰ材九州協議会

後援：国土交通省九州地方整備局、林野庁、
福岡県、福岡市、（一社）日本建築学会九州支部、
（一社）福岡県木材組合連合会、福岡県森林組合連合会

セッション1 「木質構造における 接着接合の過去と未来」

佐藤 利昭 准教授

略歴
- 東京大学大学院・博士課程修了，博士（工学）
- 東京理科大学・PD 研究員
- 東京理科大学・助教
- 東京理科大学・客員准教授（現在に至る）
- 九州大学大学院・准教授（現在に至る）

セッション2 「GIR 接合を用いた 木質 2 方向ラーメン構造の 技術開発と構造設計」

田上 誠 PL

略歴
- 大分大学工学部建設学科
- 九州大学大学院人間環境学府空間システム専攻修了，博士（工学）
- 織本構造設計　九州支所プロジェクトリーダー（現在に至る）

セッション3 パネルディスカッション 「中・大規模木造建築物の 普及に向けた今後の展望」

モデレータ：鮎川 透
福岡県建築士会会長

パネラー　：佐藤 利昭 准教授
田上 誠 PL
行政関係者

申込 QR コード

中・大規模木造建築物普及シンポジウム
接着重ね材と GIR 接合に関する
最新の知見と今後の展望

要旨

本シンポジウムでは構造部材に接着重ね材を、接合部にグルード・イン・ロッド接合を用いる木質ラーメン構造に関する最新の研究成果を紹介すると共に、それらの成果を如何にして技術開発に活かし、保有耐力計算に基づく構造設計へと発展させたかを紹介します。また、講演者の 2 名加えて行政関係の方にパネラーとして登壇して頂き、中・大規模木造建築物の普及に向けた現状と今後の展望について、パネルディスカッションを行います。

セッション　1「木質構造における接着接合の過去と未来」
佐藤 利昭 准教授

2「GIR 接合を用いた木質 2 方向ラーメン構造の技術開発と構造設計」
田上 誠 プロジェクトリーダー

3「中・大規模木造建築物の普及に向けた今後の展望」
モデレータ：鮎川 透
パネラー　：佐藤 利昭 准教授、田上 誠 PL、行政関係者

定　員：200 名（要申込）

申　込：https://forms.gle/fQDAUApLhf7TUiTN8
QR コードからも申し込み可能です。

事務局：九州大学佐藤研究室

問合せ：symp2024@arch.kyushu-u.ac.jp

建築 CPD：3 単位

申込 QR コード